

はじめに

かつて軌道系交通システムがない沖縄県においては、陸上交通は道路に依存しその移動手段は自動車を中心としていました。そのため道路整備は進むものの自動車の保有台数の伸びに追いつかず、慢性的な交通渋滞等を引き起こしておりました。

2003年の沖縄都市モノレール開業は、当初、那覇都市圏の交通渋滞等の緩和を目的としておりましたが、脱炭素社会の実現等を目指す昨今において交通渋滞等による二酸化炭素・排気ガスの排出抑制やバス等の公共交通機関の利便性の向上、定時・定速性の確保によるエネルギーロスの低減等、環境側面においても有効なものとなっております。

那覇市では平成30(2018)年度に「第5次那覇市総合計画」を策定し、環境に関する都市像を「自然環境と都市機能が調和した住みつづけたいまちNAHA」として様々な施策を推進してきました。沖縄都市モノレールの開業による都市機能の整備は、交通渋滞の緩和と同時に自然環境にやさしいまちづくりのひとつとなっております。

本書は、令和4年度的那覇市の環境の現状や取組状況をまとめたものです。身近な環境問題を認識し、本市の環境への取組みについて理解を深めていただき、市民・事業者・行政が地域及び地球環境について那覇市のより良い環境を未来の世代に引き継いでいけるような社会が実現されることを期待しています。

令和5年12月

那覇市長 知念 覚

那覇市ホームページ掲載について

本書は那覇市ホームページにもカラー版で掲載されております。

○那覇市公式ホームページ URL <https://www.city.naha.okinawa.jp/>

【サイト】トップページ > くらし・手続き > 環境 > 環境政策 > 那覇市の環境

本書には那覇市ホームページによる閲覧者のため、事業内容に関連するリンク先を各所に貼り付けしております。ご参考にお役立てください。

